

## がん診療センター

# 地域に根ざした がん診療を目指します！



### がん診療センター長 挨拶

がん診療センター長の須甲（内科系診療部長；呼吸器内科）です。当院はもともと各科においてがん診療は積極的に行われておりましたが、2015年4月に北海道がん診療連携指定病院に認可され、それを受けて2016年4月に「がん診療センター」を設立しました。副センター長・齋藤（外科系診療部長；婦人科）、がん相談支援室長・川村（外科系診療部長；外科）、がん緩和ケア室長・上村（精神科医長）を中心に病院を挙げて、患者さんにとって最善のがん診療を目指しています。

わが国では急速な高齢化に伴いがんの罹患率は上昇し、国民の二人に一人は「がん」に罹患する、まさに「がん社会」が到来しようとしており、当院はこれまで以上にがん診療にも重点を置く方針です。

手術に関しては内視鏡手術にも力を入れて内視鏡手術センターを設立し、薬物療法に関しても従来の抗がん剤のほか、分子標的治療薬、免疫チェックポイント阻害薬など新しい治療も積極的に導入しております。また、緩和ケアに関しましても心のケアにも重点を置いたスタッフを揃えています。



須甲 憲明  
がん診療センター長  
内科系診療部長

札幌市民の皆様、特に西区民の皆様には、がん検診を受けたい、がん検診で指摘された異常の精密検査を受けたい、症状からがんが心配だ、適切ながんの診断及び治療を受けたいなどありましたら、是非当院をご利用いただきたいと思います。

# 診療科を超えて治療にあたるセンター体制

## がん診療

各部門が連携し質の高いがん診療の実践を目指します。がん以外の疾患に対する高度専門医療や救急医療にも幅広く対応しています。

診療科	診察している主ながん
消化器内科	胃癌、大腸癌、肝臓癌、胆管癌、膵臓癌
外科	消化器癌、乳癌
呼吸器内科	肺癌、悪性中皮腫、縦隔腫瘍
呼吸器外科	肺癌、縦隔腫瘍、転移性肺腫瘍（気胸・膿胸も診療）
婦人科	子宮頸癌、子宮体癌、子宮肉腫、卵巣癌、卵管癌、腹膜癌、絨毛癌
泌尿器科	腎癌、腎盂癌、尿管癌、膀胱癌、前立腺癌、精巣癌、陰茎癌
整形外科	原発性脊椎腫瘍、多発性骨転移性腫瘍、転移性脊椎腫瘍 転移性脊椎腫瘍に伴う脊髄障害
脳神経外科	転移性脳腫瘍、神経膠腫、悪性リンパ腫
耳鼻咽喉科	甲状腺癌、口腔癌（舌癌など）、咽頭・喉頭癌（中咽頭・下咽頭など） 唾液腺癌（耳下腺・顎下腺など）、鼻副鼻腔癌
皮膚科	基底細胞癌、有棘細胞癌、悪性黒色腫、ボーエン病、日光角化症、 皮膚悪性リンパ腫、乳房外パジェット病、メルケル細胞癌、血管肉腫
精神科 (緩和ケアチーム)	すべての癌に対応します。 診断のときから終末期、家族のケア、御遺族への専門外来も

## がん相談支援室

がん相談支援室では、がんと診断された患者様・ご家族の不安や疑問を少しでも軽くするためのお手伝いをさせていただいています。「つらい」「悲しい」という気持ちを自分の中に閉じ込めないで、そんな時は相談室にいらしてみてください。



相談室にいらした方から「気持ちが楽になった」「話ができて良かった」などのお声をいただいています。

相談室ではその他にがんに関する情報をお伝えするために様々な活動を行っています。ぜひお気軽にお越し下さい。

## がん緩和ケア室

緩和ケアとは、がんの治療が出来なくなってから始めるものではなく、がんと診断されたときから病状のどの時期においても行われる医療です。

当院の緩和ケアチームは医師をはじめ、看護師、薬剤師、栄養士、社会事業専門員、作業療法士、臨床心理士などの多職種で構成されており患者様・ご家族にとって充実した日々を送ることが出来るよう支援することを目的として活動しています。



集まった方たちとリラックスした雰囲気でお茶を飲みながら体験談などを話しています。

### がんサロン

毎回違うテーマでミニレクチャーやワークショップを行っています。昨年はカラーセラピーやアロマセラピー、椅子ヨガなどを行いました。



### ウィック相談



分子標的治療薬、免疫チェックポイント阻害薬など新しい治療も積極的に導入

### 外来化学療法室

外来で抗がん剤点滴や生物学的製剤の点滴を行うお部屋です。



### がんに関する講演会

## 院内がん登録室

がんの登録、予備調査等をおこなっています  
当院のがん診療レベルの向上に役立てることを目指します